

東北学院大学博物館 写真展

スレート屋根の美

—建築写真家・菅野哲也の仕事—



宮城県では、北上川沿いから沿岸部にかけて、粘板岩の天然スレートを用いた民間建築がみられます。

小学校や寺社、民家、蔵など、幅広く用いられるのは他の地方にない特徴です。

この展覧会では、こうした建築の写真を長年にわたって撮ってこられた建築写真家・菅野哲也さんの作品から、スレート建築の美を再認識していただきます。

ちなみに、東北学院大学土樋キャンパスに残されている宣教師館「デフォレスト館」(国の登録文化財)の屋根には、かつてスレートが葺かれていました。今後の建造物修理も見据えて、この建築にスレートが葺かれていた意義や、ならびに宮城県におけるスレート産業の歩んだ近代について、今後も調査が進められています。調査研究には、本学工学部の櫻井研究室が中心的な役割を果たしています。

開催期間:平成 27 年 12 月 12 日(土)～平成 28 年 1 月 21 日(木)

開館時間:午前9時30分～午後5時(入館は4時30分まで) 休館日:日曜日・祝日、授業期間外は土曜休館

入館料:一般 200 円 減免措置あり(要問合せ)、本学学生・教職員等は入場無料

交通案内:地下鉄「五橋」駅下車、愛宕上杉通を南方向に徒歩 5 分 障害者等用駐車場3台あり

東北学院大学博物館

〒980-8511 宮城県仙台市青葉区土樋一丁目 3-1

TEL022-264-6920(直通) URL <http://www.tohoku-gakuin.ac.jp/>